

# 横浜市金沢区内著名人の別荘地巡りと 老舗旅館見学と八景島望のランチ

令和元年9月27日

当日(令和元年9月27日)は、絶好の日和に恵まれ、初参加2名(夫妻)を含む男性18名、女性11名、合計29名が参加し、予定通り午前10時に京浜急行「富岡駅」に集合しました。



まず集合場所から至近の「川合玉堂別邸」の前で、石川代表の挨拶ならびに事務局から本日の行程等についての注意事項がありました。別名「二松庵」と呼ばれる同別邸を、3班に分かれてボランティアガイドの説明を受けながら散策しました。

主屋等は、平成25年に焼失しているため、写真による説明が中心となりましたが、前庭、主庭と広場を見て回りました。消失を免れた茅葺の



立派な表門は、当時の面影を残していました。この庭園は、玉堂画伯が好んだ風景が再現され富岡に展開された近代別荘文化の庭園として高く評価されています。



次に訪問したのが、シーサイドラインで3つ目の野島公園駅から徒歩10分程度の初代総理大臣を務めた伊藤博文が、明治31年に建てた「旧伊藤博文金沢別邸」です。

ここでも、客間に参加者全員が集まってガイドによる丁寧な説明を聞きました。その後、別邸内を見て回りました。建設した当時、茅葺寄棟屋根の海浜別荘地

として注目され2006年11月に「横浜市指定有形文化財」に指定されました。近年、老朽化が著しいため利用可能な部分は、当時の建材をそのまま活かして建て直され、平成21年（2009年）に庭園と併せ竣工し現在に至っています。



記念に、門前で皆の集合写真を撮りました

## 横浜テクノタワーホテル ランチタイム



両庭園を訪問したのち、いよいよ楽しいランチタイムとなりました。18階で、船の行きかう素晴らしい東京湾の景色を眼下に見下ろしながら豪華なランチに舌鼓を打ちました。参加者の皆さんも適度なウォーキングとやや遅目の昼食時間であったためか、冷たい飲み物とともに美味しい鉄板焼きを満喫されたようでした。ゆとりあると思った昼食時間もアツという間に過ぎた2時間でした。



## 「金沢園喜多屋」

ゆっくりと楽しい昼食をとった後、午後は海浜公園柴口駅で下車し「金沢園喜多屋」を見学しました。同建物は、与謝野晶子が歌会を開催したり、高浜虚子が滞在したことでも知られ、広い和室や庭園などが一見の価値のあるものでした。現在は、旅館としても使われ、時節柄、外国人の利用も多いようです。



見学後、門前で、2回目の集合写真を撮りました。

京急や特にシーサイドラインの乗降頻度が多い1日でしたが、参加者の皆様のご協力で無事に終えることができました。最後に皆様からワンコイン(義援金)のご協力をいただき、午後4時半に解散となりました。

解散後は、有志による2次会に11名が参加し本日の感想を皆で話し合いながら楽しい一日の締めとなりました。

参加者の皆様お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

(余録)

神奈川会では10年近く前にも、この企画を実施しており、今回の参加者の中に前回は参加されたメンバーが何人かおられます。当時も同じ場所で写真を撮っており、当時と今回の写真を比較しながら、相当若返って(???笑)いる様子をご覧ください。

## スナップ写真



文章	吹田 文彦	
写真	榎原 勝	富山 友次
編集	富山 友次	